

たまには玉庭新聞

発行：高谷里美（地域おこし協力隊）
 玉庭地区交流センター四方山館
 電話：0238-48-2130

新型コロナの影響で世の中が大きく変化する中、季節は春から夏に変わりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。世の中が混乱しても、変わらない暮らしと自然の風景が玉庭にはたくさんありました。食べ物がこんなにも身近なところで、いろいろ採れるなんてびっくり。そして、田んぼに水を張った時の美しさといったら！鏡のように、空が水面に写って吸い込まれそうになりました。今回は、いろんな方に教わったり、さまざまな美味しいものを頂戴して体験させていただいた、「玉庭の春」をまとめてみました。

季節の行事と玉庭のめぐみ

3月

3日 ひなの節句
 21日 彼岸の中日

行事は、地域の方にお借りした資料と玉庭村郷土史から引用



ふきのとう/味噌、天ぷら



ふきのとうの茎/煮物



4月

8日 御薬師祭



メモ

薬師様は病気を平癒し、健康を守ってくださる仏さまです。薬師様の誕生日である4/8によもぎ餅をついてお供えます。

雪深い玉庭では、この時期によもぎ採りは難しいですね。旧暦の頃作っていたのでしょうか。因みに旧暦4/8は4/30です。

ふきの葉/天ぷら



萱草（かんぞう）/お浸し



つくし/お浸し



あさつき/酢味噌かけ



本こごみ 一夜こごみ



どほな/お浸し



5月

5日 端午の節句

ぜんまい



かくま

うど



あけび



こしあぶら/天ぷら



なるこゆり/お浸し



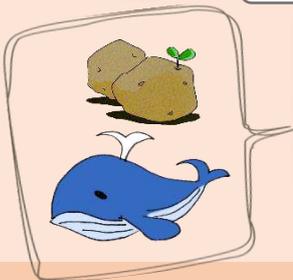
うるい/煮物



さわごく/切り和え



わらび/刻み和え



6月

6/25が旧暦5/5

昔は笹の時期に端午の節句
だったのですね

笹/笹巻



みずな



しおで



山椒の実



ひょうのおどごとおなご

スベリヒユ

イヌビユ

イヌビユ



山形県民は雑草を食べる、と全国的に有名になった「ひょう」ですが、男と女があることをご存じですか。おなじみのひょう（スベリヒユ）は女。男ひょうはイヌビユと言います。見た目も違いますが、食感も全然違いました。ぜひお試しください。

【今後の年中行事】

- 8月1日 鎮守様のお祭り
- 8月7日 七日あび
- 8月13日 お盆
- 8月14日 ひょうを食べる
- 8月16日 精霊送り
- 8月20日 二十日盆
- 9月1日 風祭
- 9月9日 菊の節句
- 9月15日 豆名月
- 9月23日 彼岸中日

次回発行は10月の予定です。

玉庭の春は、食材の宝庫でした。貴重な本や資料をお借りしたり、山菜採りや干し方、塩漬けの仕方を教わったり、いろんな山菜を戴いたり、笹巻の作り方を教わったり、ひょうを採らせていただいたり等、皆さまのおかげでさまざまな経験をさせていただきました。いつもありがとうございます。これからもよろしくお願い致します。